

令和6年度（2024年度）

第2回 函館市地域包括支援センター運営協議会

（令和6年11月28日）

函館市地域包括支援センターこん中央 活動報告

函館市地域包括支援センターこん中央
主任介護支援専門員 佐々木 恵

本日ご紹介する活動内容

コラボ研修

- ・障害福祉分野と高齢福祉（介護）分野が合同で研修会を企画。

初回 平成28年7月

年2回程度、これまで計15回開催。

★主催機関

障害者生活支援センターぱすてる

函館市地域包括支援センターときとう

函館市地域包括支援センターこん中央

コラボ研修の背景

函館でもこの手法を知ってもらいたい

- ・H28年1月、札幌で開催された野中方式を用いた事例検討会に包括の職員が参加。

★ 「野中方式は目からウロコ」「素晴らしい」

同じく研修に参加していた、障がい分野の方と意見が一致し、事例検討会の共同企画、実施に至った。

コラボ研修の背景

分野を超えた連携の必要性の高まり

- ・一つの家庭で抱える問題は複雑化し、障害、高齢（介護）が関わり支援を必要とするケースが増えている。

★ 制度上の垣根を超えて、気軽に相談できる関係づくり
お互いの職種や制度等の理解

事例検討の手法

高齢（介護）分野の 主な事例検討の方法	野中方式
・冒頭で事例提供者が割と詳しくケース紹介する傾向 ・できないこと、困りごとに注目しがち ・支援方法の検討を中心に意見交換が行われる	・少しの事前情報から一問一答 ・人物像（家庭事情）の深掘り ・できることを探す ・その人（家庭）が希望を叶えるための方法を考える ・どうしたら幸せになれるか考える
支援者主体の視点	★利用者主体の視点

コラボ研修の実施状況

	開催経過
H28年度	7月16日 、 1月11日
H29年度	7月1日 、 12月14日
H30年度	7月12日 、 12月13日
R1年度	7月11日 、 12月13日
R2年度	3月5日 (zoom) 、
R3年度	11月11日
R4年度	7月14日 (zoom) 、 12月22日
R5年度	7月20日 、 1月30日
R6年度	7月26日

効果や期待

- ・障害、高齢（介護）分野の理解を深める
（ケースに対する関わり方、制度に関する事 等）
- ・他職種連携、ネットワーク構築
- ・アセスメント力（ケアマネジメント力）の向上
- ・事例検討に関するスキルアップ
（スーパーバイズ、ファシリテート、板書）

★ 包括的・継続的ケアマネジメント支援